

伊達衆 だてしゅう いちのぎ

『一ノ座』

結成：平成25年
受賞歴：誉賞(平成28年、
29年)

仙台の伝統芸能である「仙台すずめ踊り」などを純粋に楽しむとともに技術の向上を図りたいと思う仲間が集まって結成しました。



縦縞を入れた明るい青色の身頃、紺色の襟、腰回りに“一ノ座”をデザインした白抜き角文字を配置しています。祭連結成時にみんなで相談して決めたもので、楽しく、粋にという思いを込めました。



片面に赤をメインに金、黄、白を、片面に緑をメインに金、緑、黄、白を円周状に配しています。祭連結成時にみんなで相談して決めたもので、法被と同じく、楽しく、粋にという思いを込め、法被の青と扇子の赤・緑で明るさ・華やかさを表現したいとの思いで決めました。

“一”は“始まり”の一、“唯一”の一、“一心”の一、“一番”の一、“合一”の一、“一念”の一、“一期一会”の一。
最も単純で美しい“一”の字に、伊達の粋を心に楽しく唯一無二の祭連を目指そうとの思いを祭連名に込めました。

年間を通して、仙台市青葉区、泉区の市民センターを中心に、日曜日の午前中に練習を行いながら、いろいろなイベントに参加しています。仙台すずめ踊りをやってみたい！お祭りを楽しみたい！弾けたい！という方、是非一度、見学、体験に来てみてください！

